

精神保健医療の在宅促進を考える会

# 精考会

富山支部

「全ての人にとって生きることが仕事だ」

～みんなが“本当の意味”で興味や関心を示そう～

日時

令和元年8月23日（金）

18:30～20:30

場所

サンシップとやま  
6階 602号室  
TEL 076-432-6141/ FAX 076-432-6146

〒930-0094  
富山県富山市安住町5-21  
<https://www.wel.pref.toyama.jp>

参加500円

開会

講演 精神病が治るといふこと



社会の課題

みんなで共有

みんなで考える。

精神障害者が地域で暮らすために職種の垣根なく有職無職を問わず、皆で学び、偏見をなくすための社会活動をしています。  
どなたでも参加は無料です。あなたの力を！



講演者：秋田 啓次 プロフィール

精神科障害の在宅促進を考える会 主宰  
中京学院大学 看護学部 精神看護学領域 准教授  
Certified risk manager

2012年、国は精神障がい者の地域移行・地域定着を推進する方向性を明らかにしました。その時、医療従事者だけでは限界を感じ、職種を問わず、有職無職も問わず、広く地域に連携する必要性を痛感しました。そこで、2014年4月に兵庫で、「精神保健医療の在宅促進を考える会」を開催するようになり、その後、支部兵庫から支部東京へ、支部大阪へ、そして支部岡山へ、支部富山へと広がっています。

元大学病院の手術部と精神科で看護師をしていました。特に、依存症に関してはニューヨークで専門に学びました。

病院経営を学ぶ大学に進学し、病院で事務職として医療経営や企画に携わることもできました。リスクマネージャーの資格も持っているので、精神障害者が地域で暮らすためのリスクを洗い出し、様々な業者や地域の人々と連携し、協力し、行政まで現場の声を届けたいと考えて、毎月精考会を開催し勉強しています。

現在は大学で教育と研究に従事しています。アカデミックな環境に恵まれた今、一層、精神障がい者に開かれた世界の風土と文化づくりに貢献していきます。

お申込みお問い合わせ

精考会富山事務局 TEL.080-1950-3737

〒939-8075富山県富山市今泉147

E-mail n-takeuchi@amall.co.jp